

# 奥出雲



No.154



## 一筆一筆に気持ちを込めて 新春子ども書初め大会



### 今月号の主な内容

- 町長年頭のあいさつ ..... 2
- しおかぜ駅伝で奥出雲町チームが初優勝 ..... 3
- 新春恒例の腕比べ！百人一首大会 ..... 5
- 奥出雲町一般不妊治療費・特定不妊治療費助成事業 ..... 7
- 地域おこし協力隊の現場を訪ねて ..... 9

### わたしたちの町

人口	12,950人
男	6,224人
女	6,726人
世帯数	4,796世帯
1月1日現在	



## 奥出雲町チームが初優勝 しおかせ駅伝で快走



▲奥出雲町チームの皆さん

12月10日、第26回浜田-益田間駅伝競走大会(しおかせ駅伝)が開催され、奥出雲町チームが悲願の初優勝を飾りました。

師走の石見路を舞台としたコースは、益田陸上競技場から浜田市のしまねお魚センター前までの9区間、全長41.295kmの設定。県内の中学生から一般の男女で編成された40チームが参加し、世代を超えてチームのたすきをつなぎました。

奥出雲町チームは、3位で1区のたすきをつなぐと2区で先頭に立ち、そのまま6区まで先頭を引っ張りました。7区で順位を落としたものの、8区で再び首位に躍進し、9区の快走により2位と1分2秒差をつ

けゴールしました。

今大会では、2区の田部智暉選手、9区の田部幹也選手が区間賞を獲得し、最優秀選手賞に田部幹也選手、敢闘賞に1区に加藤小雪選手が選ばれました。

12月14日に役場仁多庁舎で優勝報告会が行われ、藤原幹男監督は「今回のチームは地元の選手、ふるさと選手が集まりオール奥出雲として臨むことができた。悲願の優勝を獲得することができ、また町村の励みになると言われた。連覇に向け努力したい」と優勝の喜びを語りました。

### 奥出雲町チーム(敬称略)

監督	藤原幹男
コーチ	田部勇二、景山雄二
第1区	加藤小雪(仁多中3年)
第2区	田部智暉(仁多中3年)
第3区	朝倉祐樹(一般)
第4区	田部雄作(城西大1年)
第5区	若槻翔馬(仁多中3年)
第6区	加藤美咲(仁多中3年)
第7区	笹野忠則(一般)
第8区	原一智(島根大2年)
第9区	田部幹也(桜美林大3年)

### 田部幹也選手 力走! 一第94回東京箱根間往復大学駅伝競走一

1月2日、3日に開催された第94回箱根駅伝に奥出雲町三沢出身で桜美林大学3年生の田部幹也選手が関東学生連合チームとして出場しました。第3区で出場し、桜美林大学初の箱根ランナーとなり21.4kmを力走しました。

大会後、帰省された際に役場仁多庁舎を訪問し勝田町長に大会の報告がありました。「ずっと1人で走っていたのできつかったけど楽しめた」と初めての箱根を振り返り、「この経験を活かし来年は大学単独で出場したい」と最後の年へ向けての抱負を語られました。



▲報告に訪れた田部選手(左)

### ホストタウンに登録 東京五輪キャンプ誘致に向けて前進

昨年12月、内閣府が推進する2020年東京オリンピック・パラリンピックに参加する海外選手と地域住民が交流する「ホストタウン」に奥出雲町が登録されました。

町技であるホッケーを活かし、同じくホッケー競技の盛んなインドとの交流を通じて、同競技の普及振興や地域振興を目指し、特産品の仁多米を通じた食文化交流や雲州算盤とインド数学による教育交流を行うことを予定しています。

県内では松江市、邑南町に続き3件目の登録となり、これにより来年度以降インドホッケーチームとの交流事業などで各省庁から財政支援や人材派遣を受けることができます。キャンプ誘致の実現へ向け今後も積極的に取り組んでいきます。



▲誘致予定国のインドの国旗

## 年頭のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。皆様には、ご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えになりましたことと存じます。先ずもって心からお慶びを申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、松浦士登副町長、安部隆教育長の退任により、4月に奥原徹副町長を、5月には塔村俊介教育長を迎え新たな町執行部体制となりました。お二人にはこれまで培われた識見やネットワークを活用し、各施策においてその手腕を発揮されています。本年も奥出雲町の振興、発展に向け、一緒に力を合わせていく所存です。

が悲願の優勝を果たしました。旧仁多町、旧横田町から参加してきただ大会で初めて頂点に立つことができたのも若い力の躍進があったからです。ホッケー競技におきましても町内の選手らが日頃の練習成果を十分に発揮し、全国の舞台で数々の入賞を果たしました。特に国民体育大会では、横田高校男子ホッケー部が優勝、横田高校女子ホッケー部が準優勝、島根県成年男子チームが第3位の成績をおさめ、島根県の総合成績に大きく貢献しました。



表牛として本町から11頭を出品することができました。これも畜産農家の皆様の和牛改良が評価されたものであります。上位入賞に向けて団結し、最終審査に堂々と臨んでいただきました。結果は大変厳しいものとなりましたが、今後につながる大会となりました。これらのをはじめとする町民の皆様への輝かしい活躍を未来につないでいくため、町では平成27年度に奥出雲町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、地方創生に向けた様々な施策の取組を行っています。その一環として、昨年7月には本町へ初の誘致企業となる株式会社セラク様が、三沢に研究開発拠点「奥出雲農業IT研究所」を開所されました。将来的には地元企業との連携を視野に入れていただき、地域における雇用の場の拡大や地場産業の活性化に大いに期待していると伺っています。

また、8月には奥出雲町まち・ひと・しごとセンターを開所しました。センターでは、UIターン者等の移住定住支援、空き家バンク制度を活用した住まいの支援、無料職業相談所の機能を強化した仕事の斡旋、多様な人材の育成に係る相談・支援を総合的に進めています。センターを通じて、この地で暮らし続け、暮らしてみたいくなる魅力ある町を目指していきます。さて、平成29年度の一般会計予算は、12月補正予算後で153億4842万円を計上することになりました。生活基盤整備、雇用対策、定住対策、子育て支援など、当面する諸課題に対応するとともに、健全で持続可能な財政運営に努め、町の振興と発展、町民生活向上に尽力いたします。また、町外の皆様からのご厚意による平成29年ふるさと納税の寄附額が2億円を超え、寄附件数も前年より増えました。感謝申し上げますとともに、皆様からの期待や応援に応えられるよう有効に活用させていただきます。本年も様々な事業を計画しており、今年の8月には全日本中学生ホッケー選手権大会が本町で開催されることなどが決定しております。本年も町政各般にわたり、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、本年が皆様にとりまして、明るく希望に満ちた幸多き年となることを祈念して年頭のごあいさつといたします。

平成30年 元旦

奥出雲町長 勝田 康則



### 新春子ども書初め大会 気持ちを筆に込めて

1月5日、横田コミュニティセンターで横田公民館主催の新春子ども書初め大会が開催され、町内の小学生33人が参加しました。

町内で書道教室を開いている稲田一郎さんらを講師に迎え、書き方の指導を受けました。参加した子どもたちは真剣な表情で筆と和紙に向き合い、一筆一筆に気持ちを込めて書き上げていきました。

この日書いた作品は、冬休みの課題として学校に提出したほか、1月10日から月末まで横田コミュニティセンターの展示室で展示されています。子どもたちが新年の思いを筆に込めて書き上げた作品をご覧ください。



▲指導を受けながら取り組む様子

### なわづ 「難波津に咲くやこの花冬ごもり～」 新春恒例の腕比べ! 百人一首大会

百人一首の会「山里会」と横田公民館の共催による新春百人一首大会が、1月5日に横田コミュニティセンターで行われ、町内の百人一首クラブや児童クラブに通う小学生など約50人が参加しました。

開会式では、検定合格者の表彰式や代表児童による札の詠み上げがあり、会場から大きな拍手が送られました。

試合では、読み手が上の句を読み上げると、畳の上に並んだ札の中から読まれた札を探し、札を取り合いました。初めての参加者も山里会会員の指導を受けながら集中して札を探し、見つけると嬉しそうに取り合っていました。



▲素早く札を取り合う参加者

### 三井野原でスキー場開き ウィンタースポーツのシーズン到来

12月23日、三井野原スキー場のスキー場開きが、アシハラゲレンデ前で行なわれました。

三井野原観光協会の主催で行われ、多くの来賓や民宿経営者など40人が出席し、シーズン中の安全と盛況を祈願しました。またゲレンデには積雪が少なかったことから、雪ごいも併せて行われました。

三井野原観光協会の白川英夫会長は「近年は積雪不足により来場者が少なかったため、今年は雪に恵まれる良いシーズンとなってほしい」とあいさつされました。

神事の後は、地元女性らの協力により餅つきが行なわれ、出席者につきたてのお餅が振る舞われました。

スキー場は2月28日まで営業予定ですが、積雪状況によっては変更されます。



▲祈願祭の様子

滑走状況をチェックするには

三井野原スキー場

検索

<http://www.okuizumo.ne.jp/~miinohara/>

### 文部科学大臣表彰を受章 安部隆 前奥出雲町教育委員会教育長(横田)

文部科学省では、教育委員会の委員または教育長で地方教育行政において特に顕著な功績があった方を対象とした地方教育行政功労者表彰が行われています。

安部前教育長は、平成21年5月、奥出雲町教育委員会教育長に任命されて以来、8年にわたり、教育活動の充実にご尽力されました。

在任中には、たたら体験学習や吾妻山合同キャンプなどの「ふるさと学習の充実」を基軸に授業改善・学力向上に努められました。また、文化財施策として地域の宝を後世に残す取組で指揮を執り、たたら製鉄を背景とした美しい棚田景観が中国地方初の重要な文化的景観に選定されました。さらには出雲國たたら風土記として日本遺産認定も受けています。

今回それらの功績が認められ、受章の栄に浴されました。おめでとうございます。



▲受章された安部前教育長

### みんなで人権について考えよう 「人権標語・イラスト」優秀作品を表彰

人権意識の高揚と啓発を図るため、奥出雲町人権教育推進協議会では毎年、人権標語と人権イラストを募集しています。

平成29年は、標語に858点、イラスト11点の応募があり、12月9日、横田コミュニティセンターで表彰式が行われました。

各部門の最優秀作品は次のとおりです。

#### 【標語の部】

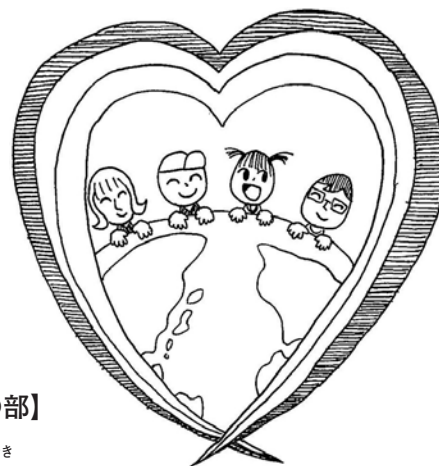
なかばやし すず  
中林 凜さん(三成小学校1年)

「いいところみつけの名人に  
わたしもみんなも なれるといいな」



#### 【イラストの部】

ふかいし なおき  
深石 直希さん  
(島根デザイン専門学校 研究科1年)



### ごうぎん島根文化振興財団から 図書カードが贈呈されました

公益財団法人ごうぎん島根文化振興財団では、県内の優れた文化芸術の創造・普及、教育活動の充実、スポーツの振興を支援することにより、地域社会をさらに発展させていくことを目的として、県内の市町村に助成を行っています。

教育助成は活発な活動を行っている市町村等に図書カードが贈呈されるもので、この度、奥出雲町(カルチャープラザ仁多図書室)の教育活動が評価され、平成29年度教育助成の対象に選ばれました。

12月15日、カルチャープラザ仁多図書室において贈呈式が行われ、山陰合同銀行三成支店の鈴木信吾支店長から立石典夫図書室長に図書カード10万円が手渡されました。立石室長は「早速、図書の設定を行い有効に活用させていただきます」と感謝の言葉を述べられました。



▲贈呈式の様子

### 横田蔵市から 児童・生徒用図書が寄贈されました

協同組合横田ショッピングセンター(横田蔵市)では、地域に根差し、地域と共に歩む事業所をめざし、地域貢献活動を行っています。その一環として、10月1日から10月20日まで、100縁まつりレシート募金に取り組み、集まった募金の一部を児童・生徒用図書に換え、奥出雲町に寄贈いただきました。

12月11日、役場横田庁舎において贈呈式が行われ、安郷弘泰理事長から塔村教育長に目録が手渡されました。塔村教育長は「子どもたちの読書活動の充実に向けて有効に活用させていただきます」と謝辞を述べました。

寄贈された図書33冊は、横田コミュニティセンター及びカルチャープラザ仁多の図書室に設置しています。町内の児童・生徒をはじめ、広く町民の皆様に関心されることを願います。



▲寄贈いただいた本



## 奥出雲町

## 一般不妊治療費・特定不妊治療費助成事業

不妊治療を受けているご夫婦に対して、不妊治療等に要する費用の一部を助成します。

	一般不妊治療	特定不妊治療
対象治療	保険適用の不妊治療及び検査、投薬、人工授精	体外授精、顕微授精
対象者	戸籍上婚姻関係にあり、夫婦のどちらかが奥出雲町に住所を有する方	左記の方のうち、「島根県特定不妊治療費助成制度」の助成決定を受けた方
助成内容	【限度額】 年間9万円 【助成期間】 治療を開始した日から起算して3年間	【限度額】 1回の治療につき15万円まで ※ただし、治療内容によっては、7万5千円まで
申請に必要なもの	①一般不妊治療費助成申請書兼医療機関証明書 〔申請前に医療機関で治療の証明を受けてください。〕 ②戸籍謄本又は外国人登録原票記載事項証明書等、婚姻関係がわかるもの ③住民票 ④領収書 ⑤申請者名義の通帳 ⑥印鑑	①島根県から発行された「特定不妊治療費助成事業承認決定通知書」 ②特定不妊治療費助成事業受診等証明書の写し ③特定不妊治療費助成申請書 ④住民票 ⑤領収書 ⑥申請者名義の通帳 ⑦印鑑
申請方法	申請に必要なものを、下記へ郵送またはご持参ください。 〔申請書類は、役場申請窓口にあります。また、奥出雲町ホームページからも印刷できます。(URL:http://www.town.okuizumo.shimane.jp) 【トップページ>ライフイベント「妊娠・出産」>一般不妊治療・特定不妊治療費助成事業】	

## 【お問い合わせ先（申請窓口）】

奥出雲町役場健康福祉課健康づくり推進グループ（役場仁多庁舎1階）

有線：31-5144 電話：54-2781

## 所得税（住民税）の確定申告で必要な方へ

## 障害者控除認定書・おむつ代医療費控除証明書を発行します

## ① 障害者控除認定証

身体障害者手帳等をお持ちでない65歳以上の高齢者の方で、障がいをお持ちの方と同等と認められる場合は、障害者控除・特別障害者控除を受けられます。

- ◆判定の基準 認知症高齢者の日常生活自立度（認知症度）と障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）により判定します
- ◆確認方法 介護保険の認定を受けている方 ⇒ 要介護認定時の主治医意見書（役場窓口にて確認しますので、提出は不要です）  
介護保険の認定を受けていない方 ⇒ 医師意見書（申請時に提出してください）
- ◆申請に必要なもの ○手続きに来られる方の本人確認書類（免許証・保険証など）  
○該当の方の介護保険被保険者証（写しでも可）  
○印鑑  
○医師意見書（介護保険を受けていない方のみ）

## ② おむつ代医療費控除証明書

概ね6ヵ月以上寝たきりで、おむつが必要と認められる方は、医療費控除におむつ代を含める事ができます。

初めてこの控除を受けるには、おむつが必要であるという医師の証明が必要です。しかし、前年に続いて控除を受ける方のうち、介護保険の認定を受けている方は、役場窓口にて証明書を発行できる場合がありますので、お気軽に窓口までお問い合わせください。

- ◆判定の基準 1) おおむね6か月以上寝たきり状態であること  
2) 尿失禁があること により判定します
- ◆申請に必要なもの ○手続きに来られる方の本人確認書類（免許証・保険証など）  
○該当の方の介護保険被保険者証（写しでも可）  
○印鑑

なお、初めて控除を受けられる方や、介護保険の認定を受けていない方は医療機関へご相談ください

## ③ 申請場所・期間

- ・仁多庁舎 健康福祉課 又は 横田庁舎 税務課
- ・平成30年1月9日（火）～平成30年3月15日（木）

※税の申告期限が近づくと窓口が混み合い、認定書等を即時交付できない場合があります。申請はお早めをお願いします。

## 【お問い合わせ先】

健康福祉課医療介護保険グループ（電話54-2511・有線31-5122）

## 海外派遣事業「シカゴ留学」

海外派遣事業「シカゴ留学」を、12月10～16日の計7日間、実施しました。この事業は、英語ディベート・英会話や課題研究、現地の高校との交流やホームステイ、企業見学等を通じて、英語力や異文化を理解する力を身につけることを目指しています。現地では、12年間交流を続けてきたストリームウッド高校にお世話になりました。日本とアメリカの学校生活や価値観の違いについてディスカッションし、交流を深めました。



※横田高校ホームページにもシカゴ留学の内容を掲載しています。

### 生徒感想

今回の留学は私にとって初めての外国で驚きの連続でした。最も印象に残ったのは、アメリカ人のコミュニケーションに対する姿勢です。例えば、高校の授業で先生が何か質問をすると、間髪入れずに多くの生徒が手を挙げ、理由もきちんと述べた上で自分の考えを楽しそうに話していました。ホームステイ先の男の子に遊んでいたゲームについて尋ねると、それについて論理的に説明してくれました。アメリカ人は自分の考えや物事の仕組みを話すことについて、日本人よりも得意で、楽しんでいるように思えました。朱に交われば赤くなるというように、この数日間で自分の考えを積極的に話すことに慣れることができたと思います。今回の体験は全てが刺激的で、たくさんの学びを得ることができました。高校生という時期にこのような機会を頂けたことは望外の幸せでした。  
松田 千明

私はアメリカの人たちの人柄が強く印象に残っています。まず、ホストファミリーは優しくフレンドリーで、不安と緊張が入り交じった私に積極的に話しかけてくれました。また、現地の高校生は授業で先生に当てられていなくとも自分から発言をしていました。そして私にたくさんの質問を投げかけてくれました。相手が来るのを待つのではなく自分から行動する。実際にシカゴでアメリカの人たちと関わり、現地の高校生とたくさん話すことが出来て、なりたい姿に少しでも近づけることが出来たと思います。  
景山 菜々

起業独立型地域おこし協力隊員とは、町の課題を解決しうる新しい仕事を創り出すことを目指し、自主な活動を提案して進めていく隊員のことです。現在3人が活動中で、そのうちのひとりが音田隊員です。音田隊員は本町の豊かな自然を活用した野外体験活動を提案されています。自然体験学校の運営、子どもキャンプといった宿泊プログラム、アウトドアアクッキング、自然材を使ったワークショップなどの日帰りプログラムの実施に向け、公民館の体験活動の支援、同じ分野で活動する団体や個人とのネットワークづくりなどに取り組まれました。音田隊員に野外体験活動の魅力について聞く、「自然と向き合う」と余計なことを考えず素直になれます。原始的で不便ですが、達成できたことに感動を覚えます。また時間とともに変化する自然の景色も感動を与えてくれます」と教えてくれました。

間キャンプ場で野外体験イベントのDAY OUT FESTを開催され、町内外から50人が参加し、ツリーイングやサイコロクラフトなどを楽しみました。「町内の団体に集まっていたが、各団体の魅力を自然環境とともに満喫するイベントを目指しました」と音田隊員。これからの時期は他地域から魅力のある雪を活用したイベントをしたいとのこと。今後の活動について尋ねると、「山陰エリアに活動範囲を広げ、関係団体と協力しながら子どもたちの野外体験活動を充実させたい。そのためには指導スタッフの育成が必要だ」と話されました。起業に向前進している音田隊員の今後の活躍が楽しみです。



おんだ ちさき  
▲音田千咲隊員

## 地域おこし協力隊の現場を訪ねて

今回は野外体験活動を町内で行っている起業独立型隊員の音田千咲さんです。これまでの活動などについて聞きました。

# 島根県の最低賃金

○ 地域別最低賃金 効力発生日：平成29年10月1日

島根県最低賃金	時間額 <b>740円</b>	島根県内の事業場で働くすべての労働者に、この島根県最低賃金が適用されます
---------	-----------------	--------------------------------------

○ 特定最低賃金（産業別）

下記の産業に該当する事業場で働く労働者には、それぞれの特定最低賃金（産業別）が適用されます。

特定最低賃金（産業別）件名	最低賃金額 時間額	効力発生日
製鋼・製鋼圧延業、鉄素形材製造業	859円	29.11.22
はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業	841円	29.11.30
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	775円	29.11.29
自動車・同附属品製造業	833円	29.12.10
百貨店、総合スーパー	750円	29.11.22
自動車（新車）小売業	812円	29.11.26

※ 詳しくは、島根労働局賃金室（Tel.0852-31-1158）又は最寄りの各労働基準監督署にお問い合わせください。

松江労働基準監督署  
Tel.0852-31-1166

出雲労働基準監督署  
Tel.0853-21-1240

浜田労働基準監督署  
Tel.0855-22-1840

益田労働基準監督署  
Tel.0856-22-2351

## 申告と納税は期限内に！

所得税及び復興特別所得税・贈与税の申告・納税は  
**3月15日(木)まで**

個人事業者の消費税及び  
地方消費税の申告・納税は  
**4月2日(月)まで**

便利な 申告書の作成は  
『確定申告書等作成コーナー』で！

画面の案内に従って金額等を入力すれば、税額などが自動計算され、所得税、消費税、贈与税等の申告書や青色決算書などを作成できます。



申告手続などにはマイナンバーの入力と本人確認書類の提示又は写しの添付が必要です。ただし、e-Taxで送信すれば本人確認書類の提示等は不要です。



電子申告書  
e-File  
おうちで作成  
ネットで申告

e-Tax  
電子申告書等納付システム

詳しくは 国税庁で検索





## みんなの掲示板

### しまね起業ガイダンス 開催のお知らせ

企業の採用担当者による会社概要や採用予定に関する情報提供を行います。

- ◆日時 平成30年3月3日(土) 10時30分～12時
- ◆会場 企業プレゼンテーション 13時～16時
- ◆内容 合同企業説明会
- ◆対象者 くにびきメッセ大展示場
- ◆対象者 平成31年3月に大学(院含む)、短期大学、高等専門学校、専修学

- 校等の卒業予定者
- 県内就職を希望する方
- ◆参加企業 2月上旬から「ジョブカフェしまね」のサイトに掲載します。
- ◆お問い合わせ先 ジョブカフェしまね (公益財団法人ふるさと島根定住財団) ☎0120-674510

### 福祉・保育の仕事 就職・転職フェアしまね 開催のお知らせ

島根県内の福祉事業所の人材確保及び福祉職場に希望する方への支援を目的に開催します。

- ◆日時 平成30年3月4日(日) 13時～15時30分
- ◆会場 くにびきメッセ国際会議場
- ◆内容 事業所による個別就職面談コーナー
- ◆対象者 福祉人材センターによる就職に関する相談・求職登録
- ◆対象者 福祉の仕事ガイダンス
- ◆対象者 ハローワーク、ナース

- センター、ミドル・シニア仕事センター、シルバー人材センターによる就職相談
- ◆お問い合わせ先 島根県社会福祉協議会 ☎08523325957

### くにびき学園 東部校学生募集

くにびき学園は「地域の中で活躍したい」という60歳以上の方の学び場です。幅広い学びと交流を通して、生きがいを高めるとともに、地域社会で活躍する人材を養成します。

- ◆修学期間 平成30年4月～平成32年3月(2年間)・年間40日
- ◆開校日 毎週火曜
- ◆会場 いきいきプラザ島根 (松江市東津田町174-1・3)
- ◆学習内容 総合講座及び専門講座 (社会文化科・園芸科・

- 陶芸科・健康福祉科)
- ◆定員 各学科25名
- ◆入学資格 ①県内在住、平成30年4月1日現在で満60歳以上の方
- ②健康で学習に熱意があり、かつ地域活動に意欲のある方
- ◆授業料等 入学金 1万円 授業料年額 1万8千円
- ◆募集要項・願書 市町村社会福祉協議会で配布、本会ホームページよりダウンロードも可能

### 有害鳥獣の捕獲・駆除実績

奥出雲町では、年間を通じて有害鳥獣捕獲班の皆さんに有害鳥獣を捕獲・駆除していただいております。平成29年11月の捕獲・駆除頭数実績をお知らせします。

捕獲班名	ニホンジカ	イノシシ	カラス
布勢	1	17	-
三成	-	2	6
亀高	-	8	5
阿井	-	2	-
三沢	-	7	-
鳥上	-	1	-
横田	-	-	6
八川	2	8	-
馬木	-	3	-
合計	3	48	17

有害鳥獣による農作物被害がございましたら、下記までご連絡下さい。

お問い合わせ先  
農業振興課農業生産グループ  
有線 31-5285 電話 54-2513

- ◆出願期間 平成30年3月5日 必着
- ◆お問い合わせ先 島根県社会福祉協議会 ☎08523325981
- 「みんなの掲示板」では、イベント情報や各種募集など様々な情報を募集しています。
- 掲載方法など詳しくは、役場総務課総務グループまでお問い合わせください。
- 電話 54-2505
- 有線 31-5225

### 奥出雲町 図書館 新着図書案内

### - 今月のピックアップ -



瀬戸内寂聴 『いのち』 講談社刊  
生れ変わっても、私は小説家でありたい。それも女の。95歳、最後の長編小説。

『いのち』  
病を乗り越え、命の火を燃やして書き上げた、95歳、最後の長編小説。  
ガンの摘出手術と長い入院生活を終えた私は、秘書のモナに付き添われ、寝たきりのままで退院した。脳裏に甦るのは、これまでの人生で出会った男たち、そして筆を競った友の「死に様」だった——。ただ一筋に小説への愛と修羅を生きた女の、鮮烈な「いのち」を描き尽くす、渾身の感動作。(出版社紹介より記載)

カルプラ仁多図書室 ☎542083  
横田コミセン図書室 ☎522022

### くさ座振替のお知らせ

税金・使用料など公共料金の1月分の口座振替は1月31日(水)です。今回の振替は次の14項目です。

- 町県民税(第4期)
- 国民健康保険税(第10期)
- 後期高齢者医療保険料
- 情報通信使用料
- 上水道使用料
- 下水道使用料
- 保育料
- 住宅使用料
- 住宅駐車場使用料
- 住宅共益費
- 老人ホーム入所費用等徴収金
- 訪問看護利用料
- 介護サービス利用料
- 介護老人保健施設利用料

\*納税通知書等で金額をご確認いただき、今一度通帳残高をお確かめいただきますようお願いいたします。

### 下水道使用料金(公共・農集・合併)について

◎使用人数の変更(転入・転出・出生・死亡)があった場合は、速やかに役場水道課へ届出を提出して下さい。使用人数によって使用料金が変わります。

### カルチャープラザ仁多図書室

- 『逃亡刑事』 中山 七里著
- 『焼け跡のハイヒール』 盛田 隆二著
- 『道標』 今野 敏著
- 『過労死ゼロの社会を』 高橋 幸美著
- 『かいつゾロリのちていたんけん』 原 ゆたか作
- 『オンラインピックのおぼけずかん』 斉藤 洋作
- 『神隠しの教室』 山本 悦子作

2月の休室日 月曜、祝日 28日【月末休室】

### 横田コミュニティセンター図書室

- 『テラー伊三郎』 川瀬 七緒著
- 『太陽と乙女』 森見 登美彦著
- 『愛子の小さな冒険』 佐藤 愛子著
- 『ギリシア人の物語』 塩野 七生著
- 『ぜったいにおしちやダメ?』 ビル コッター作
- 『グリムのおかしな話』 2 グリム作
- 『魔法使いのチョコレートケーキ』 マーガレット マーヒー作

2月の休室日 日曜、月曜、祝日 28日【月末休室】

# 2月の行事予定

1	木		18	日	結婚・子育てコンシェルジュ相談所 (カルチャープラザ仁多)10:00～15:00
2	金	出張年金相談(役場仁多庁舎)10:00～15:30			
3	土		19	月	健康・栄養相談日(役場仁多庁舎) ※栄養相談は要予約
4	日				
5	月	こころの健康相談日(役場仁多庁舎)	20	火	物忘れ相談会(役場仁多庁舎包括支援センター) 8:30～16:30
6	火				
7	水		21	水	
8	木	1歳6ヶ月児健診(H28年6月・7月生)	22	木	7,8ヶ月児健診(H29年6月・7月生) 10,11ヶ月児健診(H29年3月・4月生)
9	金				
10	土		23	金	
11	日	結婚相談所(社協仁多事務所)10:00～12:00	24	土	
12	月	建国記念の日	25	日	
13	火	結婚相談所(社協仁多事務所)13:30～15:30	26	月	
14	水	仁多志学塾(多根自然博物館)			
15	木		27	火	結婚・子育てコンシェルジュ相談所 (横田コミュニティセンター)10:00～15:00 オレンジカフェ(永生クリニック)10:00～12:00
16	金	出張年金相談(役場横田庁舎)10:00～15:30			
17	土		28	水	